

「海と日本PROJECT」 全国一斉ウニの発生体験

2023年度冬バフンウニ(拠点枠)

オンラインイベントで全国の参加者とつながる機会もあります
※「拠点」とは、一般向けのウニの受精体験公開イベントを行う
市民サークルなどを指します



2022年冬の表現作品コンテスト
観察レポート部門優秀賞
「バフンウニ～受精と飼育」おもしろ実験クラブ

冬休みの事前研修会(対面&zoom;学校教員と拠点の実験主導者が対象です)
ウニ教材等の事前研修を行います。2023年 12月26-27日

卵精子の提供 2024年 1月24日、1月31日、2月7日、2月14日到着
申込締切は最初の3日程が2023年12月28日、2月15日分は2024年1月12日

オンライン報告会(2024年3月中旬の予定)

海を学ぶ、海を表現する

冬の表現作品コンテスト(2024年3月開催予定)
(写真などの作品紹介と相互投票によるグランプリ決定)

申込: 以下のウェブサイトのイベント案内ページ内にある申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、wangan@cc.ocha.ac.jpまでメール添付で送ってください。拠点は締切日までの申込であれば、定員とは関係なく優先的に希望日で受付ける予定です。

ただし、ウニの状況次第では希望通りの提供が出来ない場合もあることをご承知おきください。

ウェブサイト(リンクはトップページですので新着情報などから冬のイベント案内ページに飛んでください)

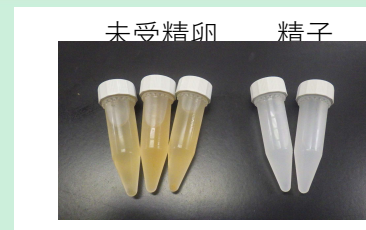
<https://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html> (お茶大湾岸センターのサイト)

<https://sites.google.com/view/ocha-ocean/> (お茶大海プロの専用サイト)

送付する教材

・ウニの未受精卵と精子

発生の実験材料として、成体のウニではなく、未受精卵と精子を送付します。発生実験の経験が無い方でも簡単に使用できます。海水や実験器具などのカスタマイズも可能です



・植物プランクトンと動物プランクトン

珪藻(植物プランクトン)を培養し、それを餌にウニの遊泳幼生(動物プランクトン)を育てて教室で海の生態系の一部を再現します。発生実験に引き続いての幼生飼育を希望する場合はこちら合わせて申し込んで下さい。



珪藻培養セット

ウニ幼生飼育装置

